

ヒトiPS細胞又はヒト組織幹細胞からの生殖細胞の作成を行う研究に関する指針（平成二十二年文部科学省告示第八十八号）新旧対照条文

（傍線部分は改正部分）

改正後 (令和四年三月三十一日 一部改正)	改正前 (令和三年六月三十日 一部改正)
<p>(研究機関の長の了承)</p> <p>第十一条 研究責任者は、生殖細胞作成研究に当たっては、あらかじめ、研究計画書を作成し、研究計画の実施について研究機関の長の了承を求めるものとする。</p> <p>2 研究計画書には、次に掲げる事項を記載するものとする。</p> <p>一 八 「略」</p> <p>九 細胞の提供者の個人情報保護の具体的な方法</p> <p>十 「略」</p> <p>(研究計画の変更)</p> <p>第十四条 研究責任者は、第十一条第二項第一号、第三号及び第五号から第九号までに掲げる事項を変更しようとするときは、あらかじめ、研究計画変更書を作成して、研究機関の長の了承を求めるものとする。この場合において、了承を求められた研究機関の長は、当該変更の妥当性について倫理審査委員会の意見を求めるとともに、当該意見に基づき当該変更のこの指針に対する適合性を確認するものとする。</p> <p>2・3 「略」</p> <p>4 研究責任者は、第十一条第二項第四号又は第十号に掲げる事項を変更しようとするときは、あらかじめ、研究計画変更書を作成して、研究機関の長の了承を求めるものとする。</p> <p>5 「略」</p>	<p>(研究機関の長の了承)</p> <p>第十一条 研究責任者は、生殖細胞作成研究に当たっては、あらかじめ、研究計画書を作成し、研究計画の実施について研究機関の長の了承を求めるものとする。</p> <p>2 研究計画書には、次に掲げる事項を記載するものとする。</p> <p>一 八 「同上」</p> <p>九 「号を加える。」</p> <p>十 「同上」</p> <p>(研究計画の変更)</p> <p>第十四条 研究責任者は、第十一条第二項第一号、第三号及び第五号から第八号までに掲げる事項を変更しようとするときは、あらかじめ、研究計画変更書を作成して、研究機関の長の了承を求めるものとする。この場合において、了承を求められた研究機関の長は、当該変更の妥当性について倫理審査委員会の意見を求めるとともに、当該意見に基づき当該変更のこの指針に対する適合性を確認するものとする。</p> <p>2・3 「同上」</p> <p>4 研究責任者は、第十一条第二項第四号又は第九号に掲げる事項を変更しようとするときは、あらかじめ、研究計画変更書を作成して、研究機関の長の了承を求めるものとする。</p> <p>5 「同上」</p>

<p>(個人情報の保護)</p> <p>第十九条 研究機関を有する法人の代表者及び行政機関の長等の事業者及び組織の代表者は、細胞の提供者の個人情報の保護に関する措置について、<u>個人情報の保護に関する法令等を遵守するほか、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和三年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第一号)</u>に準じた措置を講じるものとする。</p>	<p>(個人情報の保護)</p> <p>第十九条 研究機関を有する法人の代表者及び行政機関の長等の事業者及び組織の代表者は、細胞の提供者の個人情報の保護に関する措置について、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和三年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第一号)に準じた措置を講じるものとする。</p>
<p>備考 表中の「」の記載及び対象規定の二重傍線を付した標記部分を除く全体に付した傍線は注記である。</p>	